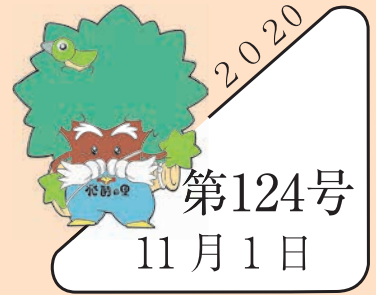




こうざき

議会だより



発行・神崎町議会 編集・議会広報編集特別委員会 ☎289-0292 千葉県香取郡神崎町神崎本宿163 ☎0478(72)2115



神崎小



米沢小

第3回定例会・・・・・・・・・・・・・・・・P2
決算の認定・・・・・・・・・・・・・・・・P6

一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・P10
議会の動きなど・・・・・・・・・・・・P16

令和2年第3回定例会

令和元年度各会計決算を認定

新型コロナウイルス感染症対策補正予算等を可決

令和2年第3回定例会を9月9日から18日までの会期10日間で開催しました。

会議では、専決処分の承認(補正予算)、固定資産評価審査委員会委員及び監査委員の選任同意、教育委員の任命同意、条例の制定、補正予算並びに令和元年度一般会計ほか4特別会計の決算認定が審議され、全ての議案が同意、可決、認定されました。

また、3件の請願(教育関係が2件、アスベスト関係が1件)があり審議の結果、採択となり、その後、議員提出議案で意見書4件が審議・可決され、関係省庁等へ意見書を提出しました。

一般質問は、6名の議員から町政全般にわたり活発な質問が行われました。



議会の様子

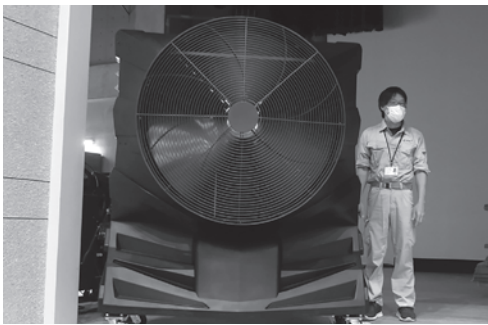
議案等の概要

◎専決処分の承認

(一般会計補正予算・第5号)

既定予算に3370万円を増額し、予算総額を35億670万円とするものです。歳出の主なものは、災害時の避難所運営用の発電機や大型冷風機、また新型コロナウイルス感染症予防対策事業としてマスク等を購入するもの

で、早急な対応が必要なため、地方自治法の規定に基



大型冷風機

づき7月27日に専決処分を行ったものです。また、歳入の主なものは、地方創生臨時交付金、国からの補助金及び前年度の繰越金です。

◎神崎町固定資産評価審査委員会委員の選任同意

9月30日をもって任期が満了する固定資産評価審査委員会委員に、藤ヶ崎幸雄氏(新在住)を、引き続き委員として選任することに同意しました。

◎神崎町監査委員の選任同意

10月24日をもって任期が満了する渡辺英男氏の後任として、新たに飯田耕一氏(神崎本宿在住)を選任することに同意しました。

◎神崎町教育委員会委員の任命同意

9月30日をもって任期が満了する木内正義氏の後任として、新たに 郁男氏(植房在住)を任命することに同意しました。

※教育委員の構成について、質問がありました。



質問をする高橋議員

◎神崎町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

内閣府令の、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準が改正されたことに伴い、当該基準に従い本条例の一部を改正するものです。

◎神崎町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

厚生労働省令の、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準が改正されたことに伴い、当該基準に従い本条例の一部を改正するものです。

◎神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正

千葉県補助事業で実施しているこの事業について、本年11月より、助成方法が

原則償還払いから現物給付に変更されることに伴い、当該基準に従い条例を改正するものです。

◎令和2年度神崎町一般会計補正予算(第6号)

既定予算に1億6330万円を増額し、予算総額を36億7000万円とするものです。歳出の主なものは、商工業者の緊急支援事業として町内で利用できる(仮称)地域経済活性化券の発行事業に9878万円、新生児応援支援金給付事業に300万円、大学生等支援給付事業に775万円等です。

また、歳入の主なものは、国からの補助金、地方創生臨時交付金及び前年度繰越金です。

◎令和2年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

既定予算に1576万円を増額し、総額を5億8776万円とするものです。

歳出は、介護保険基金への積立金973万円と前年度国・県の負担金精算による返還金603万円です。また、歳入の主なものは、前年度繰越金です。

◎町有財産の取得

文部科学省が提唱するパソコンを使用して学習支援を行う「GIGA(ギガ)スクール」構想のうち、児童・生徒が使用するタブレット型パソコンを1人1台整備するもので、契約金額が4015万円となることから、条例に基づき議会の議決を求めるものです。



タブレット型端末

補正予算の概要 (専決処分を含む)

会計名	補正額	補正の内容
一般会計	1億9,700万円	・ (仮称) 地域経済活性化券 (町民1人当たり15,000円の商品券を配布) 9878万円
		・ 避難所運営及び感染症対策(消防費) (防災備蓄倉庫・冷風機・パーテーション等購入) 1310万円
		・ 感染症予防対策事業(衛生費) (マスク等購入) 700万円
		・ 大学生等支援給付事業 775万円
		・ 新生児応援支援金給付事業 (特別定額給付金基準日以降に生まれた新生児を対象) 300万円
		・ 戸籍附表システム改修 812万円
		・ スマート農業推進事業 (ドローン等の購入及び講習会費用の助成等) 1150万円
		・ 道の駅拡張調査事業等 (神崎パーキングエリア整備) 3300万円

意見書 4 件を可決

9月9日に採択された請願3件を含む4件の意見書が議員発議で上程され、採決の結果、全員一致で可決され、議長名で関係省庁等へ意見書を提出しました。



(提出した意見書の要旨)

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

国は、子どもたちに教育の機会均等とその水準の維持向上をめざして、無償で義務教育を受ける機会を保障し、かつ、一定水準の教育を確保するという責務を果たすものである。同制度の見直しは、義務教育の円滑な推進に大きな影響を及ぼすことが憂慮され、廃止された場合、義務教育の水準に格差が生まれることは必至である。

よって、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める。



国における2021年度教育予算拡充に関する意見書

教育は、未来を担う子どもたちを心豊かに教え、育てるという重要な使命を負っている。そこで、以下の項目を中心に、予算の充実を要望する。

- ①災害からの教育復興にかかわる予算の拡充
- ②少人数学級を実現するため、教職員定数を改善
- ③義務教育教科書無償制度を堅持
- ④就学援助や奨学金事業に関わる予算を拡充
- ⑤公立学校施設整備費を充実
- ⑥感染症に伴う臨時休校等により、児童・生徒が健康面・学習面で不安やストレスを感じることがないようにする。

建設従事者のアスベスト問題の早期救済・解決を求める意見書

アスベスト被害は多くの労働者、国民に広がっており、現在進行形の公害です。

被害者たちが国とアスベスト建材製造企業に対し、補償とアスベスト対策の抜本改正を求め、裁判を起し、立て続けに国と企業の責任を認める判決が下されているが、裁判では時間も費用もかかる。

そのため、被害者と遺族が裁判によらず救済と補償が受けられる制度「建設石綿被害者補償基金」の創設とアスベスト被害を根絶する対策を直ちにとり、アスベスト訴訟の全面解決、被害者の全面救済を行うことを国に要望する。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルスの拡大は、地方税等の一般財源の激減が避け難く、地方財政は、厳しい状況になることが予想される。

国は、令和3年度に向け、以下の事項を実現されるよう、要望する。

- ①安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源を確保すること。
- ②令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、減収補填措置を講じること。
- ③税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めること。
- ④固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがず見直しは、行わないこと。

審議の結果（第3回定例会）

件 名	結 果	賛否数
町長提出議案 ○印は議案番号		
① 専決処分の承認(一般会計補正予算・第5号)	承 認	全員一致
② 神崎町固定資産評価審査委員会委員の選任同意	同 意	全員一致
③ 神崎町監査委員の選任同意	同 意	全員一致
④ 神崎町教育委員会委員の任命同意	同 意	全員一致
⑤ 神崎町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑥ 神崎町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑦ 神崎町ひとり親家庭等医療費等の助成に関する条例の一部改正	原案可決	全員一致
⑧ 令和2年度神崎町一般会計補正予算(第6号)	原案可決	全員一致
⑨ 令和2年度神崎町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員一致
⑩ 町有財産の取得	原案可決	全員一致

請願 ○印は請願番号		
① 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	採 択	全員一致
② 「国における2021年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	採 択	全員一致
③ 建設アスベスト訴訟の全面救済と建設石綿被害者補償基金の創設を国に働きかける意見書の提出を求める請願書	採 択	全員一致

議員提出議案 ○印は発議案番号		
① 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	原案可決	全員一致
② 国における2021年度教育予算拡充に関する意見書	原案可決	全員一致
③ 建設従事者のアスベスト問題の早期救済・解決を求める意見書	原案可決	全員一致
④ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	原案可決	全員一致

令和元年度 一般会計ほか4会計の決算を認定

令和元年度決算は、9月9日に上程され、渡辺英男代表監査委員から意見書の説明を受け、その後、10日に総務文教常任委員会、11日にまちづくり厚生常任委員会で審査を行い、17日本会議で審議し、全て認定されました。主な質疑、討論は次のとおりです。



議会(採決)のようす

令和元年度会計別決算額

(単位:千円)

会計名	歳入	歳出	差引額	繰越額	実質収支額	
一般会計	2,918,379	2,705,615	212,764	34,425	178,339	
特別会計	国民健康保険	735,090	677,422	57,668	0	57,668
	介護保険	601,428	587,348	14,080	0	14,080
	後期高齢者医療	80,668	80,446	222	0	222
水道事業(収益的収支)	207,733	167,045	40,688	0	40,688	

健全化判断比率

※早期健全化基準を超えていなければ健全と判断できます。

指標	内容	神崎町	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計の赤字割合	赤字なし	15%
連結実質赤字比率	全ての会計を合算した赤字割合	赤字なし	20%
実質公債比率	年間の借金返済額の割合	4.5%	25%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	※ -	350%

※将来負担額を充当可能財源等が上回るため、「-」と記載しています。

令和元年度決算は、7月22日から30日までの4日間決算審査を行い、関係法令に基づき諸帳簿と照合の結果正確であり、予算の執行も概ねその目的に沿い、適法になされているものと認められました。

(一般会計)
役場庁舎及びわくわく西の城体育館の耐震工事も完了し、経常業務も滞りなく遂行された。また、健全財政を堅持しながら効率的な業務を執行できたことは評価できる。また、昨年までの課題であった、執行率の低いところや不用額の多額なども減ってきて、改善されて



渡辺代表監査委員

監査委員からの
意見(要旨)

令和元年度決算は、7月22日から30日までの4日間決算審査を行い、関係法令に基づき諸帳簿と照合の結果正確であり、予算の執行も概ねその目的に沿い、適法になされているものと認められました。

(後期高齢者医療会計)
1人当たり年間医療費が増加傾向にあるので、特に重症化しないよう予防策を強化していただきたい。

(水道事業会計)
施設管理の工夫など経費の削減に努めていることや、口座振替のできる金融機関を増やしたりコンビニ収納を始めたことにより、収納率を増加させた事は評価できる。

令和元年度決算は、7月22日から30日までの4日間決算審査を行い、関係法令に基づき諸帳簿と照合の結果正確であり、予算の執行も概ねその目的に沿い、適法になされているものと認められました。

(介護保険会計)
全体の徴収率を1.1%上昇させたことは、担当課の徴収努力が認められた。今後は更に保険給付費が増加すると思われるので、介護予防の取組を強化することを期待します。

令和元年度決算は、7月22日から30日までの4日間決算審査を行い、関係法令に基づき諸帳簿と照合の結果正確であり、予算の執行も概ねその目的に沿い、適法になされているものと認められました。

(国保会計)
全体の徴収率で、2.1%上昇させたことは、徴収努力が認められる。また、基金も1億円を超えており、評価できるが、今後も医療費の増加が予想され、財政基盤の安定を図るための検討が必要と思われる。

いる。

総括質問

総務文教常任委員会



高柳委員長

問 公共施設整備基金の今後の目標額及び対象施設を教えてください。

答 神崎町公共施設等総合管理計画における将来推計で、令和18年度からの10年間で30億円の財源不足が生じるとされており、適切なメンテナンスや長寿命化を図ること、半額の15億円を圧縮または先送りさせつつ、残りの15億円を令和17年度末までに基金へ積み立てることを目標としております。対象施設は、役場庁舎や

ふれあいプラザを始め、すべての公共施設を対象と考えております。

問 インターネット公売の内容とどのような物を公売したのか説明してください。

答 滞納者宅へ臨戸・搜索をした際、財産価値が見込まれる動産等を差押え、それらをヤフーのホームページの官公庁オークションにて公売します。

昨年度は10件、脇差しや軽自動車などを出品し、総額19万7千円となりました。

問 町内の不法投棄の状況及び対処方法について説明してください。

答 町内の不法投棄については、廃棄する際に処分料のかかる家電リサイクル法対象品目や建築廃材などが多くなっております。

対処方法については、不法投棄のあった場所を確認し、公共用地の場合は町で回収し、私有地の場合は土地の所有者に対処をお願いいたします。ゴミステーションに不法投棄があった場合は、管理をしている各地区で対処をお願いしています。不法投棄されたものを確認し、投棄をした者が判明した場合は、本人に連絡し適正な処分をするように指導しています。



不法投棄現場

今後どのような対策を講じる予定ですか。

答 後期高齢者における一人当たりの年間医療費は数年来高騰が続き、令和元年度は県内1位となっております。

分析したところ、入院費が大幅に増加していることと、疾病別の1件あたり医療費が県内で上位に入っているものが多数ありました。入院については新生物によるものが県内2位となっております。入院外では、生活習慣病に分類される高血圧症が県内3位、糖尿病が5位に入っております。以上のことから、若い世代からの定期的な健診の受診と生活指導等を行い、疾病の予防に努めることが重要と考えます。

問 昨年指定した町指定の文化財は、どのような経緯で、また指定要件等はあるのですか。

答 昨年指定した槇の木「亀甲槇」は、所有者より町指定文化財に指定が可能

かどうか問い合わせがあり、県文化財課に調査を依頼しました。その結果、町指定文化財に指定するのが望ましいとのことでしたので、町指定文化財に指定をいたしました。指定要件につきましては、条例で規定されておりますが、所有者等の同意、町文化財審議会に諮問、町広報紙で周知等が定められております。



町指定文化財「亀甲槇」

問 町民体育館のアスベスト分析調査の結果はどうだったのか。

答 令和元年12月13日に町民体育館天井バーミックス吹き付け部分の検体を採取、分析調査を行いました。調査については、エックス線回析分析法及び位相差顕微鏡を使用した分散染色分析法による定性分析を行い、その結果、アスベストの種類として6項目中クリソタイル（白石綿）が検出されました。また、石綿濃度は、1.6%でした。



大原副委員長

問 現物給付化した福祉タクシーの対象者及び利用状況について説明して下さい。

答 対象者は、身体障害者手帳・療育手帳・精神保健福祉手帳いずれかの交付を受けた方、または要介護・要支援認定を受けた方が対象となります。申請月から年度末までの月数に応じて1か月あたり2000円分を発行しています。

問 空き家バンクシステムが導入されたが、どのようなシステムになっているのですか。

答 町内の空き家の有効活用を目的に、空き家を売りたい・貸したいと考えている所有者の物件情報を町の空き家バンクに登録し、インターネット上の空き家バンクウェアサイトにその情報を公開します。公開された空き家情報を見た利用希望者から、町に物件の見学・交渉等の連絡があったら、所有者と

利用希望者との橋渡しを行う制度です。

問 町の公衆無線LAN（Wi-Fi）が、使いにくい。もっと簡単に使いやすくすることはできないのか。

答 町内には、役場、ふれあいプラザ、駅ステーションホールの3カ所に設置しております。セキュリティ面を考慮し、使用時にメールアドレスとパスワードの設定が必要で、フリーWi-Fiを導入しておりません。接続方法がわかりづらいとのこと意見もありま



委員会審査の様子

すので、接続方法の施設への表示など、利用しやすい公

衆無線LANになるよう運用をしていきたいと考えております。

問 住宅リフォーム補助金の内容について、説明して下さい。

答 一昨年までの対象は、移住者が神崎町に定住を目的に中古住宅を購入し、住宅リフォーム等した場合に補助金を交付していましたが、昨年からは町内在住者にも範囲を広げたところです。

対象は、住宅の増改築等で、以下に該当する工事となります。

- ①まず、町内に本店がある事業者が施工
- ②工事が20万円以上
- ③他の制度の補助対象にならない工事
- ④完了予定が当該年度の3月20日以前

対象者は、当該住宅に居住し、住所としている者で町税等に滞納がない者。

また、補助額は、工事費用の10分の1で、上限が30万円です。

問 町外から新規就農者が本町に来ているようだが、どのような農家で、補助金をもらうための要件はどのようなものですか。

答 現在国庫事業で、8名（うち夫婦の受給3組）の新規就農者が補助金を受給しております。就農計画の認定を受けた農業者で、人・農地プランの中心経営体位置付けられるか、農地中間管理事業を活用して農地の貸借をする必要があり、一人あたり年間最大150万



新規就農者のハス田

討 論

反対 なし

賛成 高柳 智議員



高柳議員

円(夫婦の場合は225万円)が就農後5年間交付されません。

営農形態ですが、観光いちご園や、レンコン農家、梨農家などとなっております。

問 現在水道で所有している発電機は、燃料1キロリットルでどの位可動できるのですか。

答 昨年、屋内貯蔵所を建築し、軽油を1000ℓ貯蔵できます。また、配水ポンプのある古原浄水場の非常用発電機のタンク容量は490ℓあり、合計で1490ℓを確保しております。

非常時に普段と同じ給水量確保を行う前提で計算しますと、1日当たり浄水場で240ℓ、取水井2カ所で128ℓ、合計1日当たり368ℓを消費することになり、計算上は27日の運転が可能となりますが、停電時等は給水量が減るため、それ以上の稼働が可能となります。

(要旨)

令和元年度一般会計、特別会計決算の認定について、賛成の立場から討論を行います。

令和元年度一般会計は、歳入総額29億1837万9千円、歳出総額は27億561万5千円、実質収支は1億7833万9千円で、前年度比4087万1千円の増となっております。

事業の執行においては、役場庁舎及びわくわく西の城



耐震工事後の役場庁舎

体育館の耐震補強工事に伴い、総務費が前年度比7.9%と大幅に増加しました。また、農林水産費が増加したのは、台風等の災害による被災農業施設の補助金等によります。土木費では町道神宿松崎線及び毛成堀籠線の測量設計等により増加しました。そして、災害普及費902万9千円は、台風等災害対策によるものです。全体では、財政力指数が0.440と上がり、地方債も着実に減少し、限られた財源で効率的な予算執行に努めるとともに、喫緊の課題である防災・災害対策

を推し進め、高齢者・障害者福祉の充実、保育料の無償化などの少子化対策、自給率向上などの農業対策など幅広く施策を実施し、成果を上げているところです。

特別会計においては、国民健康保険事業では、財政の安定化が図られており、財政調整基金も1億円を超えています。介護保険事業は、担当課の努力により徴収率が向上しております。

後期高齢者医療会計は、高齢者及び医療費の増加は確実なので、収入未済をなくす努力をお願いします。水道事業では経営費の削減を図るとともに、施設管理の工夫など経費の削減に努め、安定した経営を行っています。

以上、令和元年度決算は、経費の削減に努め、予算が的確に実施されており、大変評価できるものであり、一般会計、特別会計の決算に対する賛成討論といたします。

審議の結果 (決算の認定)

指 標	結 果	賛否数
① 令和元年度神崎町一般会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
② 令和元年度神崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
③ 令和元年度神崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
④ 令和元年度神崎町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認 定	全員一致
⑤ 令和元年度神崎町水道事業会計決算の認定	認 定	全員一致

JR郡踏切の拡幅について 大きく前進 地権者の同意を得る

大原 秀雄
議員



問 この踏切の拡幅に関しては、約30年前から町として地権者と交渉をした経過があり、私も議員になってから、地権者とは何度も町の状況、踏切の危険性などを話し、協力していただけたよう説得してまいりました。このたびやっと地権者に納得していただき、協力していただく同意をいただきました。

この現状を踏まえて、この踏切の完成するまでのプロセスをお聞かせください。

まちづくり課担当課長 踏切の拡幅には、踏切道改良促進法という法律がございます。それに基づき、拡幅する

踏切の法の指定を受けることとなります。法の指定を受けますと、概ね5年以内に事業を完了させるということとなりますので、事前に用地の提供者、また鉄道事業者との協議を終わらすということになります。実際のところ、概ね5年以内ということであり

ます。

問 JRには町、あるいは県、どちらが動いて要請を出しますか。



郡踏切

まちづくり課担当課長 千葉県が事業主体ですので、諸手続はすべて千葉県が行います。

問 この件、町長はいかがお考えですか。

町長 当初計画で5年といつて、5年で終われば本当にかなり早いものだと思っております。私も一体となつてやっていきたいと思っております。

小学校の統合問題検討 委員会の設立について

問 今年度の米沢小学校の学年別児童数と全児童数をお答えください。

教育課長 1年生は6名。2年生は8名。3年生は2名。4年生は11名。5年生は6名。6年生は6名。合計で39名。その中で、1学期中に4年生の児童が転出したしましたので、9月1日現在では38名の児童数になっております。

問 米沢小学校の38名の中に、学区の違うところから入つてくる方はいますか。

教育課長 米沢学区以外からの児童が3名います。

問 要望すれば学区を変えて入学できるのですか。

教育課長 特別な事情がある方については、学区の変更をすることが可能です。



米沢小学校

問 昨年度の米沢小学校の人員費を除いた総経費を、お答えください。

教育課長 令和元年度の決算額につきましては、1013万5千円です。

問 検討委員会のメンバーを教えてください。

教育課長 構成メンバーを14、15名ぐらいで組織して、12月

ぐらいまでに検討委員会を開催する考えでございます。

新型コロナウイルスに対する 経済支援策について

問 地域経済活性化券で、9870万円の予算を取っておりますが、内容の説明をお願いします。

まちづくり課長 こちらは商品券で、1冊30枚つづりで概ね6000セットです。11月から2月まで使用できる商品券の配布です。

問 地域経済活性化券ですが、これは商工会を通すということですか。

まちづくり課長 こちらは全部郵送します。店舗で使っていた後の換金等は、全て商工会に委託します。

問 新型コロナウイルスの状況が冬になり第3波となった場合、さらなる支援はお考えですか。

町長 そういう状況が生まれば必ずやるしかないんだらうと思っております。

避難所の新型コロナウイルス対策について

智員 高柳 議



仕切り等を考えております。避難所では、手指消毒やマスクの着用を徹底し、運営ガイドラインを参考に、避難者のスペースの確保、健康管理体制の構築を図り、感染対策の物資、資材等の確保に努めてまいります。

まずは、新型コロナウイルスの影響で現在、苦しい思いをされている方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

問 避難所の新型コロナウイルス感染対策は。

保健福祉課長 受付時に検温とその日の体調を確認するチェックシートの記入をお願いいたします。体調が異常ないかな方がいらつしやいましたら、一般の避難者とは別の避難スペースを用意し、一般の方と動線が交わらないような形で避難スペースの区切り、問

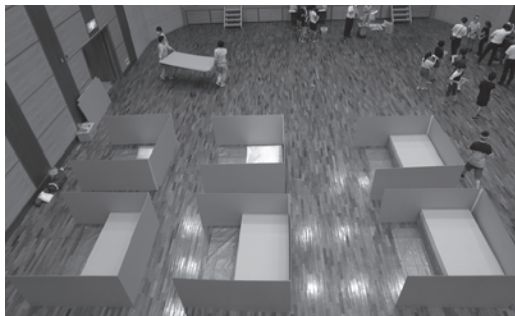
問 予行練習等シミュレーションは。

総務課主幹 令和2年度の防災訓練を実施、避難所設営訓練と併せて、藤の台地区の避難訓練も同時に行つてます。なお、神崎小学校及び米沢小学校の6年生にも参加していただき、段ボールベッドの組立てや、避難者役などいろいろな体験をしていただきました。その際に、避難訓練をされてきた藤の台地区の方も受付訓練にも参加していただきました。

避難所内については、一般避難者あるいは要援護者、発熱

者などのゾーン分け、区分けをし、感染リスクを考慮したレイアウトを試してみたり、避難所設置時に必要となる物品などの再確認を行いました。

今後さらにも実践的な訓練を行つてまいりたいと考えっております。



段ボールベット設営訓練

問 BCP(業務継続計画)の策定は。

総務課主幹 新型コロナウイルス感染症対応業務継続計画を作成して、今回の非常時の優先業務について定めるところで、災害時における業務継続計画に関してはこれ

からですけれども、現行の地域防災計画にも策定に努めるよう定めており、本年度、地域防災計画の見直し完了後に策定に向けた検討をしてまいります。

高齢者の買物支援について

問 高齢者などの買物困窮者に対する支援策は。

まちづくり課長 期限限定になってしまいますけれども、今回、地域経済活性化券を使つていただくことや買物の足としまして、タクシーをご利用いただくのも、これも一つの考えかなと思つております。充実を図りたいと思つて

防犯対策について

問 防犯カメラの設置に対する補助は。

総務課長 県の補助金等を活用が前提で、自治会、商店街組合、団体が設置する条件を具備した段階で設置を補助するというようなものは近隣で補助制度を設けてお

ります。防犯カメラについてはある程度の財源が必要になり、設置後のランニングコスト等も必要になりますので、県の補助制度等を活用することを踏まえ、検討していきたいと考えております。



防犯カメラ

☆その他の質問

- ・ 特別定額給付金等個人支援について
- ・ 子育て世帯に対する支援について
- ・ 住宅確保給付金等貸付について
- ・ 小規模事業者緊急支援金等事業者支援について
- ・ 非常用電源整備事業について

をう
町政
問

新型コロナウイルス 対策について聞く

鈴木 節子
議員



ナの仕分けをはつきりしてい
く体制を進めているとは聞い
ています。

問 コロナ対策の最たるもの
は、PCR検査もしくは抗原
検査と保護隔離にあるとい
う。7月30日に椿町長は北総
地域の市長町長と共に森田
知事と会談し、PCR検査セ
ンターが必要との求めに対
し、知事の回答は。

町長 検討させていただく
とのこと。香取郡市では、地
元医師会と協議し、検査セン
ターの設置の準備がなされて
きているところです。

問 検査センターは、いつ頃か
ら動き出す予定か。

町長 検査センターを作っ
てこの冬のインフルエンザとコロ

問 PCR検査は無症状の
場合、なかなかできにくい状
況にある。松戸市では、重症
化が心配される65歳以上の
高齢者に、個人負担はあるも
の、抗原検査費用の半額ほ
ど補助するという。唾液を使
つてできるので、熟練した技士
を必要とせず、PCR検査と
比べると精度はやや落ちる
が、検査時間は約30分と断
然短く、費用は安価で済む。
神崎町でも実施してもらえ
ないか。

保健福祉課長 本町だけが
実施しても、検査の後に感染
する可能性もあり、広域的
な検査を実施した方がより
効果的です。単独での実施
は、松戸市の状況や近隣の市
町の状況をよく見てから判
断すべきと考えます。

無症状のうちにも高齢者
の中からいち早く発見して重
症化を防ぐのが大事では。
保健福祉課長 有効な手段
かと思うが、町内には実施で
きる医療機関がありません。



抗原検査キット

問 できるようなれば検
討していただきたい。次に、避
難所のコロナ対策では、密を
避けるとすると、昨年発表さ
れた6ヶ所で足りるのか。
総務課長 ソーシャルディ
スタンスを取ると、収容人数は
半減します。避難所だけが
避難場所ではなく、その他安
全な場所に避難することも
広報していきたいと考えま
す。

問 体育館のような大きな
空間では、空気の入替えが大
変になる。ビニールダクトと排

気ファンを組み合わせて、出
入口から新鮮な外気を取り
込み一定の間隔で空けた穴
から個々に仕切られたブー
スに空気を送り込む方法がよ
いと考えるが。

総務課長 冷風機など空気
を循環させる機器を購入し
たので、当面はそれで対応し
ていきたいと考えています。

コロナ禍による税の減免は

問 住民が申請しやすいよ
うに、来年の税金申告で収入
が見込みと違っていても、取
り消しや返還を求めないと
しつかり伝えてあるか。

町民課長 遡って取り消す
ことは考えておりません。対
象見込みの方には、ある程度
周知はしています。

問 広域化で町の国保財政
は安定したというが、今年
はコロナ禍で、例年に比べても家
計が疲弊している。町は昨年
資産割を廃止したが、それ
でも大きな負担になっているの
が均等割である。今後1年間

均等割の軽減を考えてもよ
いのでは。
町民課長 令和元年度の厚
生労働省のワーキング部会
でも検討されており、その
そちらの動向を注視してい
たいと思います。

医療保険分	
所得割	7.00%
資産割	令和元年度より廃止
均等割	26,000 円/人
平等割	25,000 円
後期高齢者医療支援分	
所得割	2.40%
均等割	11,000 円/人

国保税率表(除介護保険分)

また、医療費や経済状況等、
様々なデータをもとに町の国
民健康保険事業の運営に関
する協議会でも、議題とし
て、子どもの均等割だけでは
なくて、全ての均等割と平等
割の引き下げに向けた検討
をしています。

町政を問

大貫地区親水公園と 言う名の施設について

葉一 議員
荒井 議



問 大貫地区にある施設は公園と認識してよろしいのですか。

まちづくり課長 現在においては、親水公園という定義でよろしいかと思えます。

問 この施設は、いつごろ出来たものですか。

まちづくり課長 平成10年に完成しております。

問 何度も行っていますけど、ベンチがあるわけでもなく、水飲み場が1ヶ所、今は出ない状態、全長250m、出来た当初は水路にポンプアップをして、その水が水路を通



大貫・親水公園

り、大貫地区内に流れるようにしたのですが、今はその水路を、コンクリートで逆勾配にしたわけですね。要するに地区内には流れないように、それで区長が当時のまちづくり課長に事情説明を聞いたわけですね。勾配を逆にしたので、田んぼの水の排水路になつていくけど、どうでしょう。

まちづくり課長 あえて逆勾配にしたのは、何かしらの理由なくして公金を使つての工事を行うということは有り得ません。

問 当時の課長の言葉が、逆勾配にした理由も説明出来ず、申し送りはあつたのでしょうか。

まちづくり課長 申し送りはなかつたんですけど、地区の皆様の総意、そちらを聞かせていただいて、対策を取りたいと思つています。一番理想的な方法、それを探つてみたいと思つております。

防犯カメラの設置について

問 町には防犯カメラが何カ所、どれ位あるか教えてくださいます。

総務課長 役場庁舎に6台、プラザに6台、駅ステーションに1台、神崎・米沢両保育所に2台ずつ。学校・学童保育所・公園・広場といった公共の場所等に防犯カメラの設置はございません。

問 不審者情報が何件か有り、自動車や自転車に追いかけられたり、声掛けであつたり、本人としては不審者だと認識あり。2名の駐在さんに

今まで以上に巡回をしていただいております。何かがあつては遅いのです。防犯カメラがあるだけで抑止力になるので、子供達にとつて安全安心な町づくりをよろしく願ひします。



防犯(監視)カメラ

町民野球場の老朽化について

問 去年の台風で三塁側の大扉が倒れたとのこと、どんな状況だったのでしょうか。
教育課長 別名搬入扉、扉

の付け根が破損、開閉がきなく、修繕し、現在は使用できざる状況になっております。

問 見た目でも本場に怖いような感じなので、全て取り替えるのがいいのでしょうか、いかがなものでしょうか。

教育課長 30年以上が経過しているという中、教育委員会でも把握しているような状況でございます。問題はないかなと考へておりますが、好ましくないような状況でしたら、対応していきたいかなと考へております。



野球場・搬入扉

問 そうですね。ケガ人が出たからでは遅いので、早めの交換等をよろしく願ひ致します。

新型コロナウイルス対策について

等員
椿議



作っていききたいと考えています。

問 本来、今議会が決算審査の議会で、「発酵の里」の決算書の提示が事情により、12月に遅延ということですが、要約で構いませんから、説明して下さい。

まちづくり課長 コロナの関係で株主総会が、延期になっております。10月10日開催予定となっておりますので、12月議会で報告となります。概略は、入場者79万人、総売り上げ7億6千万円、昨年より1万8千人、2千8百万円の増となっております。

総務課主幹 12月に素案の取りまとめ、2月にパブリックコメント、3月計画公表の予定です。

問 大雨の際の内水対策としての排水機場は、町内に松崎の機場のみで、新設を考えると。

まちづくり課長 もう少し考えさせていただきます。

道の駅について

問 道の駅周辺整備事前測量の補正予算に組み込まれていた。今後の「ハイウェイオアシス」の構想や整備計画を伺います。

町長 本年3月・6月に国交省・千葉県・NEXCOと三者協議により、「神崎パーキングエリア」を道の駅と二体整備しよう(事業未認可)ということ、5年の間にと、合わせてハイウェイオアシスの概略も

問 決算内容が明らかではありませんが、来場者・売り上げが増えているわけですから、剰余金も増加するでしょう。「ハイウェイオアシス」構想・リニューアル、拡張工事に向けて準備金の積み立てを考えていただきたい。取引業者との相見積もり、入札について、以前申し出しておりましたが、どうなっておりますか。

まちづくり課長 電気、ガスにつきましては、業者3社見積もり等で競争する形で選定しております。

わくわく西の城について

問 わくわく西の城体育館の耐震工事が終了し、今回の補正予算にも組み込まれていた発電機購入・トイレ改修工事、町としての指定避難所であり、収容人数は。



耐震工事後の体育館(天井)

総務課長 当初500人を想定していましたが、密を避けると200人位だと考えております。

問 今の数値は、体育館のみでは。

総務課長 今のところ、体育館のみで、本館や宿泊棟の活用も臨時的に考えていきたいと考えております。

問 「まち・ひと・しごと総合戦略」における交流拠点としての位置付けになっている、わくわく西の城のグレードを上げるための計画は。

まちづくり課長 研修棟・宿泊棟については、耐震の問題ありません。体育館は改修済みです。広いグラウンド、工作室・食堂を利用した芸術文化の振興・スポーツ振興、健康福祉・地域振興の拠点というところで、今後、国の補助金等を活用し整備を図っていきたいと考えております。

問 同様に、教育委員会の選定(以前申し出)も伺います。

教育課長 給食センターにおいて、年度末に年間使用量を見て、単価見積もりを実施し、最低価格業者との契約で現在に至っております。

問 新型コロナウイルス関連の補正予算が、今議会までに第6号に達して、その総額は9億円強となっており、国庫補助・給付金等の額8億円になり町単費9千万円となっております。今後感染拡大となった場合、どのように考えていますか。

町長 色々な形での経済支援、感染対策をしっかりと行っていききたいと思えます。

防災計画見直しについて

問 防災計画見直しが行われているが、その進捗状況を伺いたい。

全町民に1万5千円の 商品券配布

久元 議員
宝田 議員



計に3300万円計上してあるが、パーキングエリアは30億円もかかるし、いつできるかわからないし、今設計しても無駄にならないか。全額国庫負担なのか。

まちづくり課担当課長 3

問 コロナ対策第2弾として、全町民に配布する1万5千円の商品券は、第1弾の10万円と同じ全部国庫補助金なのか。

まちづくり課長 事業総額は、約9900万円、財源内訳は、国庫金は約3700万円、町の一般財源から6200万円ということになります。

コロナ禍でのイベント中止

問 コロナ禍で相次いで町主催の行事が中止になっているが、年明けはどうなのか。予算が残るのでは。

総務課長 9月補正で減額したのが、約2000万円、今後中止・延期になって未執行になると、あと約1000万円程度見込まれますので、3000万円くらい残ります。ただコロナ関係で、約1億

問 決算書では、昨年は財調が減っていますが、取り崩したのか。

総務課主幹 決算額の通り取り崩しを行っています。

問 道の駅周辺測量調査設

計に3300万円計上してあるが、パーキングエリアは30億円もかかるし、いつできるかわからないし、今設計しても無駄にならないか。全額国庫負担なのか。

円出ています。イベント中止は年内だけで、今のところ年明けはまだ考えていません。
PCR検査はどこで受けるのか

問 熱が下がらず、体がだるい日が何日も続いたら、保健所に行けば良いのか。保険は使えるのか。

保健福祉課長 発熱等の症状があつた場合、保健所に相談してください。保健所の指示のあつた医療機関で検査をして下さい。発熱のあつた場合、個人負担はありません。行政負担になります。

町道3路線の進捗状況は

問 3路線（成田神崎線・神宿松崎線・毛成堀籠線）とも当初予算では、用地買収費が計上されていますが、進捗状況はどうなっているのか。

まちづくり課担当課長 3路線ともコロナの影響で地権者と交渉は行っていません。今後、状況を見ながら交渉を進めていきたいと考えています。

今年のカメムシ被害について

問 昨年はヘリ防除をやったが、カメムシ被害は大分出た。今年被害状況は、聞こえてきませんか。

まちづくり課長 水稲病害虫防除は、例年稲の生育状況を見ながら実施しますが、本年は昨年より1週間遅らせました。そのせいか正確ではありませんが、1等の割合が多いうつです。



水稲無人ヘリ防除

問 町では、もみ殻・稲わらは焼かないとしているが、農業者が稲わらなど、やむを得ない焼却は例外とされています。

すとなっているので、生活環境へ配慮して近所住民に迷惑をかけなければ燃やしても良いのでは。法的には良いわけだが。

まちづくり課長 法的には承知していませんが、できれば焼かないでください。

問 カメムシは畔に入つて越冬するので、病害虫の駆除にもなるので、畔くらいは燃やしても良いのでは。

休校明けの給食について

問 コロナ禍で、休校明けの給食が量も少なく質も悪かつたと父兄から問い合わせがあつたが、実情は。

教育課長 休校後、給食を再開したら、国のほうからコロナ感染防止のため、人の手がかからないようにと、品目を少し考えるガイドラインが出たので、それに基づいて提供しました。保護者から量が少し不足していると指摘を受け、今は従来と同じメニューを配食しています。

議会の動き

9 月

- 2日 議会運営委員会・全員協議会
- 9日 第3回定例会(第1日)
- 10日 総務文教常任委員会
- 11日 まちづくり厚生常任委員会
- 17日 第3回定例会(第2日)
- 18日 第3回定例会(第3日)

10 月

- 1日 議会広報編集特別委員会
- 19日 県道成田神崎線整備促進要望(石橋議長、椿議員)
- 22日 議会広報編集特別委員会
- 23日 香取広域市町村圏事務組合議会(石橋議長、石井議員)

町長行政報告(要旨)



椿町長

本町でも新型コロナウイルス感染者が確認されている

中、各自治体では感染予防対策や支援策を講じております。

いち早く実施した国民一律10万円給付の特別定額給付金は、給付率99.9%で受付を終えました。町単独事業の子ども生活支援金については、対象689人の給付を完了し、国の子育て世帯への臨時特別給付金は、現在給付率98%、558人へ給付しました。事業者向け支援としての休業要請等協力金と小規模事業者等緊急支援給付金は、逐次申請を受けており、

今後も地域経済安定のための支援策を講じてまいります。

次に、道の駅の決算について、詳細は12月議会報告しますが、売上高は7億6200万円、来場者数は79万1000人となり、過去最高の売上高・来場者数となりました。

しかし、コロナ禍の影響で、5月の大型連休は営業を自粛することとなり、厳しい経営を迫られております。

このような状況下、6月18日に国土交通省・千葉県・東日本高速道路(株)で構成する圏央道休憩施設調整会議において、(仮称)神崎パークینگエリアと道の駅の一体整備を、圏央道の4車線化に併せて進めていくことについて確認されました。4車線化は、令和6年度に供用を目指すこととなっており、神崎パークینگエリアも一体的に整備し、道の駅施設の拡充を進めていく必要があることから、基本計画についての補正予算案を提出させて頂いております。

香取広域市町村圏事務組合議会(抜粋)



石井正夫議員

6月25日に、令和2年6月定例会が香取市山田公民館において開催されました。当日は、議案第1号から議案第3号を二括議題とし、提案理由の説明の後、採決に入り、いずれも原案のとおり可決されました。以下概要を説明します。

議案第1号は、栗源分遣所の水槽付き消防ポンプ自動車を更新する案件です。
議案第2号は、山田分遣所の災害対応特殊救急自動車等を更新する案件です。
議案第3号は、香取市消防団小型動力ポンプ積載車を更新する案件です。

編集後記

新型コロナウイルスの収束が、全然見えない。各種のイベントが中止、延期となつて全体に閉塞感が漂っています。

9月議会の中心は、決算審査でしたが、新型コロナウイルス対策の補正予算が多く上程されました。

目玉である「地域経済活性化券」は11月より使用可能な商品券であり、町民一人一人に配布されます。15000円分来年2月まで使っていただけです。

神崎町内の活性化と町民の経済負担軽減を目的としてコロナ禍の神崎町独自の施策事業です。

第2、第3波の新型コロナウイルスの感染が起きないことを念じつつマスクの着用の必要のない生活が、来ることを願っています。

椿 等